THE NIKKAN KENSETSU TIMES

2022（令和4）年
6月9日（木曜日）
千葉版
第15231号

昭和41年12月14日　第３種郵便物認可 ©日刊建設タイムズ社2022

日刊建設タイムズ

www.k-times.com

発行所　日刊建設タイムズ社
〒260-0854　千葉市中央区長洲1-33-15　タイムズビル
電　話043-225-5911　ＦＡＸ043-224-4136
Eメール info@k-times.com
日刊（土・日・祝日休刊）
購読料　1か月　8,316円(うち税616円)
6か月 49,896円(うち税3,696円)

千葉エンジニアリング株式会社
一貫した調査体制の充実
調査品質の向上
ASK　ME！
〒261-0005 千葉市美浜区稲毛海岸 2-1-31
TEL.043-244-2311 ホームページはこちら→

きょうの紙面

公共 千葉市／モノレール脱炭素化等環境副大臣に要望 2
公共 千葉市／国予算へ要望 検見川立体を早期着手 2
民間 高津農場／市原の8千㎡畜舎はヨシダエルシス 2
民間 千葉市内ワンルーム大和で古市場30戸共住 3
業界 長生地域で水防訓練 建設業から35人参加 2
業界 千葉市内工事一覧／イチケンで施設改修2.5億 3

早ければ25年度着工 計画策定 最短で来月委託

木更津市「うまくたの里」施設拡張

木更津市は、道の駅「木更津うまくたの里」の施設拡張計画を年度内に策定し、2023年度の基本設計、24年度の実施設計を経て、早ければ25年度に着工する想定だ。6月補正予算案には、計画策定業務委託料300万円を計上。最短で7月に競争入札で委託し、年度末までの作業期間を見込んでいる。

うまくたの里は、下郡1369―1の敷地面積1万5329㎡に位置している。市街化調整区域に属する。

建物は、木造平屋、床面積764・21㎡の地域振興棟と、S造平屋、床面積103・86㎡のトイレ棟で構成。DBO方式により、TTCを代表企業、ヤマトと地域みらい創造研究所を構成企業とするTTCグループが17年度に完成させ、17年10月20日にグランドオープンした。17年6月30日にはTTCを指定管理者に指定。指定期間は32年3月31日まで。

地域振興棟の売り場が狭いことから、首都圏中央連絡自動車道の南側にある第2駐車場と第3駐車場の活用や、敷地の拡張などによる施設整備などを検討する。

館山市 優秀・優良建設業者表彰

9工事・8社が対象

館山市は、2022年度優秀・優良建設業者表彰の対象として、工事9件、建設業者8社、現場代理人8人を決定した。表彰式は7月13日午前10時から、市役所本館2階会議室で執り行われる。

表彰は、建設業者の施工技術の向上と育成を目的に、施工管理や出来栄えなどが特に優秀で他の模範となる工事を施工した者をたたえるもので、01年度から実施している。

工事成績評定80点以上を「優秀工事」、75点以上80点未満を「優良工事」とし、各部門の上位3位までを表彰対象としている。

20回目を迎える今回の表彰対象は、21年度に完成した建設工事127件・施工業者34社の中から選ばれた。表彰対象は次の通り。

〔▽工事名＝①請負者②現場代理人③表彰区分④評定点〕

【土木工事】
▽普通河川巴川河川護岸復旧工事＝①㈱岡部建設②川名和美氏③優良④79点
▽那古小学校裏山落石防護工事＝①白幡興業㈱②志村良郎氏③優良④79点
▽普通河川茂名川河川護岸復旧工事＝①㈲鈴木建材興業②鈴木好昭氏③優良④79点

【建築工事】
▽那古小学校校舎トイレ改修工事＝①渡辺建設㈱②豊浦雄一氏③優秀④82点
▽市役所3号館外壁等改修工事＝①㈱石井工務店②靄見保好氏③優秀④82点
▽第一中学校校舎西棟トイレ改修工事＝①渡辺建設㈱②豊浦雄一氏③優良④79点

【管・電気・設備等工事】
▽市役所本館非常用発電機設置工事＝①㈲濵田電業社②濵田陽介氏③優秀④82点
▽市役所本館等トイレ洋式化工事＝①㈲亀入ポンプ店②亀入淳宏氏③優秀④81点
▽市内小中学校照明設備改修工事＝①㈲八幡電気②藤田克己氏③優良④78点

ハタノと随契 ポンプの交換 市原市

市原市は、市原ポンプ場のポンプ5台のうちNo.3ポンプが故障したことに伴い、10日までにハタノシステムと特命随意契約を締結し、対応を図る方針を示した。再稼働は9月下旬の見込み。

市原ポンプ場は八幡海岸通74―8にあり、八幡宿駅周辺地区の雨水管に流入した水を東京湾に排水している。

No.3ポンプは、管径3000㎜のスクリューポンプで、排水能力242㎥／分。ヤンマー製。1989年4月の稼働開始。

エンジンの動力をポンプに伝えるクラッチ部分が焼損しており、交換が必要な状態。

出水期を迎える中、故障によりポンプ場の排水能力が567㎥／分に低下している。

八幡宿駅周辺地区に影響が生じる可能性があることから、再稼働までの間、排水能力8㎥／分の仮設ポンプを2台設置するなどの対応を講じる。

千葉支店を移転 古谷建設

古谷建設㈱（古谷務社長）は、業務拡充に伴い千葉支店を移転し、9日から新事務所での業務を開始する。新事務所の住所は、千葉市中央区新田町1番1号ＩＭＩ未来ビル8階。電話番号は043―239―3020、ＦＡＸ番号は043―239―3021。

館山市 ONODERAユニバーサルキッチン

豊四季に新工場

㈱ONODERAユニバーサルキッチン（東京都千代田区大手町1―1―3、電話03―5220―8550）は、柏市豊四季字笹原376―1ほかに、S造4階建て、延べ床面積2万2289・96㎡の「ONODERAユニバーサルキッチン新工場」を建設する。施工者は㈱アーバンヤマイチ（埼玉県川口市並木3―23―27）。2023年7月1日に着工し、24年9月30日の完成を目指す。

建設地は、主要地方道市川印西線沿いで、さらに地の状態。敷地面積は1万2617・06㎡。

新築規模は、建築面積5250・63㎡、高さ27m。

設計者は㈱梓設計（東京都大田区羽田旭町10―11）。

事業に関する問い合わせは建築主まで。

習志野市インフラ協議会

会長に岩井氏（サクラ設備）

総会で設立時役員等承認

岩井会長

2022年度に一般社団法人化した習志野市インフラ協議会は7日、22年度通常総会を習志野市管工事協同組合会館2階会議室で開催した。設立時役員や22年度事業計画などが全会一致で承認・可決された。設立時役員は、岩井健会長（㈱サクラ設備）、寺田良一副会長（豊栄工業㈱）、木本寛文理事（京葉パイピング㈱）、渡邊健敏会計理事（栄工業㈱）、三代川剛監事（三徳工業㈱）。また、社員は福本英敏氏（㈱ケイハイ）、内藤定雄氏（京葉工管㈱）、鈴木千博氏（鈴木水道㈱）、楠大吾氏（㈱習志野工業）、鈴木工仁氏（福葉水道㈱）、藤井康弘氏（㈱藤井建設）、小原智氏（不二公業㈱）。

22年度は▽社会貢献事業＝小学校における出前授業、習志野市庁舎における「おもてなし消毒活動」▽教育関連事業＝習志野市企業局職員との安全衛生や新技術などに関する講習会▽福利厚生事業＝忘年会、研修旅行――を展開する。

岩井会長は事業計画に関し、「魅力ある管工事業界とするため、出前授業を開催し、子どもたちが水に係る授業を楽しみ、記憶の片隅に残るよう取り組みたい。法改正や新たな施工技術、さらには新しい資材が現れてくる。技術研修会を開催し、会員相互の知識向上につなげていく。習志野市管工事協同組合と足並みをそろえ、災害時の初期対応やボランティア活動を積極的に行っていく」と述べた。

出前授業は9月、習志野市立香澄小学校で開催する予定。

建災防北総分会が総会

3つの「不安全」なくす

建設現場「危険」を排除

建設業労働災害防止協会千葉県支部北総分会（鎌形憲一分会長）の第41回通常総会が5月27日、佐倉市内の北総建設会館で開かれ、2022年度事業計画などを可決。任期満了に伴う役員改選では、鎌形分会長を再選した。（2面に新役員）

各々がより高い安全意識を持つ

議案審議に先立ち、鎌形分会長は「労働災害の根絶が建設業界全体の悲願である」とし「一人ひとりがより高い安全意識を持ち、建設現場の危険を排除して不安全行動、不安全設備、不安全状態をなくしていくことが重要である」と訴えた。

加えて「みなさんと一致団結し、安全衛生活動のさらなる向上を目指す」との考えを示し、あいさつとした。

議案審議終了後には、来賓として成田労働基準監督署の堀田昭久署長、東金労働基準監督署の北川能章署長、（一社）千葉県建設業協会北総支部の萩原仁支部長らがあいさつ。

高齢者を意識した安全対策に配慮を

この席で堀田・成田労基署長は、昨年の成田署管内の建設業における休業4日以上の災害が60件で、前年比7％増加したことを説明。前年比増が3年続いたことについて「一過性のものではなく、増加傾向にあると真摯に受け止め、それに歯止めをかけるための取り組みが必要ということを、行政を含めて関係者全員が共有しなければならない状況にある」と強く訴えた。

事故の型では、墜落が全体の50％に及ぶことに言及。「当署管内で昨年末に1件の死亡災害が発生したが、それはトラックからの墜落だった」と報告するとともに「身近なところで事案が発生している点も、認識して頂きたい」と呼びかけた。

鎌形分会長

堀田・成田労基署長

災害防止については「起きなかったことも、きちんと評価する必要がある」と言明。「会員各位の日頃の安全管理が、絶対に避けるべき大きな危険の防止に対して、非常に有効に機能していることである」と称えた。

総じて、災害を減少させるためには「これまでの取り組みを継続することはもとより、トラックや脚立の比較的低所での作業、あるいは改修工事など、既存の建物での墜落防止のさらなる徹底を図ることが必要となる」と強調。

管内建設業における3年間の休業4日以上の被災者のうち、約35％が60歳以上で、県内平均に比べて10％程度多いことに言及した。

北川・東金労基署長

労災防止へ一層の連携が不可欠

北川・東金労基署長は、昨年の東金署管内の建設業における休業4日以上の災害が40件で、前年よりも減少し、死亡災害はなかったことを報告。

一方で「今年に入ってから労働災害は増加に転じ、4月末時点で前年同月に比べて2倍近くの13件の災害が発生した」とし「さらに誠に残念なことに、死亡災害も発生した憂慮すべき事態となっている」と説明。

事故の型別では「依然として墜落・転落災害が数多く発生している」と断じた。

これらを踏まえて、東金労基署では「高所等の作業時における足場の組み立てなどの設置、フルハーネス型墜落制止用器具の使用、それに関わる特別教育の実施をしっかりと求め、熱中症予防対策にも取り組んでいく」と言明した。

萩原・北総支部長

一人ひとりに心で訴える取り組みを

千建協北総支部の萩原支部長は、会員事業場の現場について「安全対策は、かなりのレベルにあると思う」と評価。そのうえで「安全に向けての目標は、災害発生ゼロしかない」と強調。

「これからは、気持ちや精神的な面に踏み込むべきではないか」とし「毎朝のKYミーティングでは、一人ひとりの目を見て、しっかりと心から訴え、本人を納得させていくことが一番だと考える」と述べ、祝辞に代えた。

無料の動画でCPDSがとれる
最新の技術工法を映像と音声でわかりやすく習得できる!
PC・スマホ・タブレットでいつでもどこでも!
セミナーや研修会に参加することなく、WEB上で受講できます。
時間と場所の制約がないので多忙な毎日を送る皆さまに最適です。
簡単操作で誰でも手軽に!
ログイン → 視聴 → テスト → 合格 受講証明書
CPDS認定動画
CPDSは、全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度です。本サイトのCPDS認定動画は、同会のプログラム認定（インターネット学習）を受けています。この動画を視聴し、出題されるテストに合格すると、受講証明書がダウンロードできます。受講証明書を提出すれば、CPDSのユニットが取得でき、公共工事の入札や入札参加登録時に加点されます。
「建設技術・工法動画サイト」 https://cpds.kentsu.co.jp